

私たちは多言語ママ ……

赤ちゃんは
ことばの天才!!

「赤ちゃんが勉強せずじついつの間にかことばを身につけていくように、大人の私たちも環境さえあれば、きっといろいろなことばを自然に身につけられるハス！」

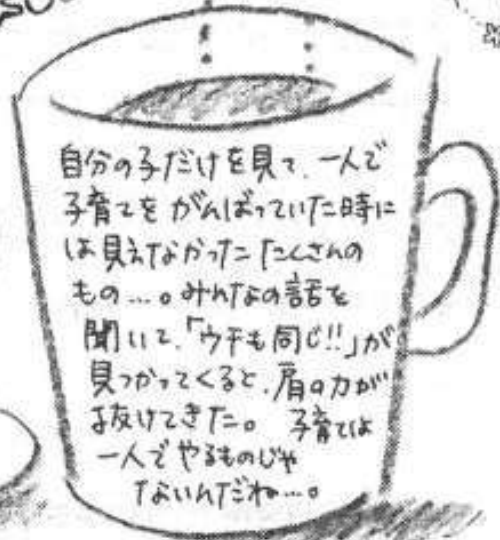
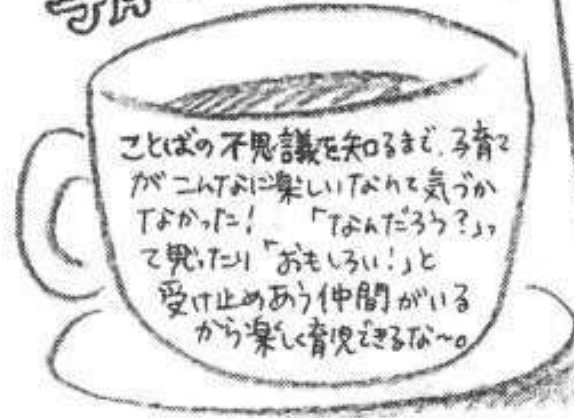
そんな夢みたいなことに本気でチャレンジしているのが、私達ヒッポファミリークラブの多言語ママです。だから、先生はいつでも目の前にいる「赤ちゃん！」人間は、なんで話せるようになるんだろう…？どうやって話せるようになるのかな…？あたり前のように、とっても不思議。多言語の世界では、ママだって赤ちゃん。赤ちゃんみたいに可能性をいっぱい秘めている自分に毎日びっくりです。



仲間と一緒に
話して聞いて
子育てが楽しくなりました。

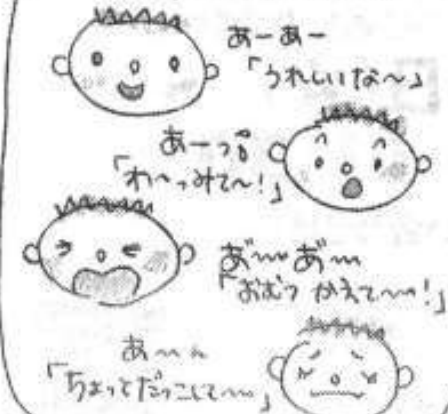
多言語ママたち
のリングより…

干からずおしゃべり
のママさん



赤ちゃんはとってもおしゃべり。

例1. 『あーあー』で何でも伝えている。



例2. まちがいの大事なプロセス



例3. 四つ足はせへんがワンワン

○子供のかわいい言いまちがい○

多言語ママたちのメーリングより…

(現在2歳11か月の子)

- ☆蝶が飛ぶ→はたごぶ
- ☆サンタさん→たんざたん
- ☆リンゴは果物→りんごはくまもと
- ☆お友達→おほとたち
- ☆児童館→じろうかん
- ☆松葉杖→まつまづえ
- ☆約束げんまん→やすてるたいまん
- ☆オオカミさん→かみなりさん
- ☆大井川鉄道→おにがわ鉄道
- ☆池袋→えきぶくろ
- ☆プロペラ飛行機→ペラペラ飛行機
- ☆蒸気機関車→じょうききかんしゃ

○多言語ママから一言○

Yさん (主婦・盛岡市在)

同じアパートのYくんのおじいちゃんは韓国語を話す中国人。初めて会った時「アンニョンハセヨ。」と声をかけると不審そうな顔。それでも会うたび「アンニョンハセヨ。」と声をかけるとある日おじいちゃんからニコニコ韓国語で話しかけてくれてとっても嬉しかった。Yくんと一緒におじいちゃんとお遊んでもらった小1の娘が「おじいちゃんにお菓子もらった時カムサハムニダって言うみたんだ。」と教えてくれた。どんな言葉を話す人にも耳と口と心を開く、ヒッポの環境でそんな風に育ってるみたいで感激！

